

新型コロナウイルス陽性患者の入院受け入れについて

市立千歳市民病院では、2次救急医療を中心に診療体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症陽性患者の受入については、**専門の医療機関による受入が困難になった際に、最大10床までの陽性患者等を受け入れることを北海道に申し出ておりました。**

11月以降、道内における陽性患者が著しく増加しており、特に**石狩管内の医療機関において、受入病床がひっ迫している状況**となっております。

このため市民病院では、軽度・中等度の陽性患者の受入が行えるよう、施設の区分や職員の配置など準備を進め、**令和2年12月1日（火）より受入可能**といたしました。

市民病院は、院内での感染が起こらないよう、陽性患者と一般患者の接触回避や対応する職員の専門的な教育等を行い、万全の態勢で診療を行ってまいりますので、**市民の皆様におかれましては従来どおり、安心してご利用いただければと存じます。**

なお、**感染拡大防止のため、外来患者さん等を含め、病院を利用される皆様の行動制限等を次のとおり継続いたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。**

【市民病院の行う感染拡大防止のための行動制限】

- ・入院患者さんへの感染防止するため、入院患者さんへの面会を病院内全館で禁止します。（医師の説明等、来院が必要な場合はご連絡いたします）
- ・病院への入場者全員に検温を実施しております。
- ・検温のため、病院への入り口を正面入口一か所に集約しております。
- ・検温のため、正面入り口の開錠時間をAM8:00にしております。
- ・発熱のある患者さんは、午後の発熱外来に受診していただきます。